

令和7年度

施政方針



※令和7年第1回郡上市議会定例会における市長の施政方針より抜粋
(全文は市ホームページに掲載しています)



郡上市は、昨年3月に合併から20年を迎えました。7つの町村が1つになり約49,000人の新しいふるさとが誕生したとき、誰もが未来の郡上に期待したことでしょう。それが20年で約4分の1の人口が減少し約38,000人となっています。また、人口構成も変化し、多くの団塊世代の方々が後期高齢者となる一方で、社会を担い中核となる生産年齢人口は減少しています。とりわけ郡上市の将来を背負って立っていただかなければならない若い世代の人口は激減し、昨年郡上で生まれた子どもは151人でした。こうした状況のなかで今後の郡上市を支えていくには、年配の皆様には、健康に十分ご留意いただき、医療費の抑制に努めていただくことが重要です。また元氣なアクティブシニアの皆様には、現役世代を助けて社会を支えていただきたいと思っています。若い皆様は、多くの年配の世代が一生懸命働いて、この「ふるさと郡上」をつくってきてくださったことに感謝の念を持ち、これからも敬意大切にしていってください。男女共同参画社会の中で、性別による隔てなく、一人ひとりが大切な自分であると認識するとともに、郡上を支える重要なひとりであることを自覚していただき、各分野で活躍していただくことを期待いたします。このように、世代や性別に関わらず、市民全員の協力なくして今後の郡上市の再生はないと思っています。

「現場主義」を実践するために、高校へ出かけたり、健康体操の現場に伺ったりするなど、多くの市民の皆様とタウンミーティングを行ってまいりました。話し合いを重ねるなかで、令和7年度の予算編成にあたって、この20年間の総点検を行い、ゼロベースに戻す作業、つまりリセットをする必要があると考えました。合併前の町村時代に始まり、その後も効果の検証結果を見直しに反映していない事業はないか。終期を決めることなく、拡大の一途をたどった事業はないか。人口減少が起こっている中、本当に既存の事業を継続することが可能なのか。もっと効果のある事業への転換はできないのかというふうに思いを巡らしました。

このような考えを根底に置きながら、私は、「命を守る」、「郡上をまもる」、「若者の未来を守る」を市政運営の基本方針とし、郡上市の持続可能な発展を推進していきます。特に、若者人口

が減少している状況を食い止める、次の郡上市を託す若い世代から支持していただける郡上市につながる施策を推進し、消滅可能性自治体からの脱却に向けて挑戦していきます。

全てが緊縮というわけではなく、「若い世代へのシフト」を掲げて、若者世代が郡上へ戻ってきてくれることを期待し、子育てに優しいまち郡上を自他共に認めていけるような政策も考えてあります。また、高齢者の皆様にもご負担をおかけするばかりではなく、本当にお困りの方々に対する政策も用意いたしました。

若者はもちろんのこと、誰もが元氣に安心して幸せに暮らすことができる郡上の未来を目指した内容の予算編成となっています。

次の20年を見据え、持続可能な郡上市の未来に向けて市一丸となり取り組んでまいりたいと思いますので、議員の皆様並びに市民の皆様には、今後ともご支援とご協力をお願い申し上げます。

問 市長公室秘書広報課

67・1147